



御挨拶

『自ら学び 自ら考え 常に努力する学生を育てる』

私たちがこの理念を忘れることなく、新たな年も責任をもって指導にあたる所存です。

2025年が皆様にとって希望に満ちた実り多き年になりますよう心からお祈り申し上げます。

松進講師一同

伸びる学生、伸びない学生

「どうやったら成績が伸びるの?」成績が伸びる理由も伸びない理由もはっきりしています。

頭がいい人ってどんな人?

「Aさん、頭がいいからいいな」「Aさんは生まれつき頭がいい」こんな風に思ったり言ったりする子や親がいます。

これから記述することを読んでいただき、みなさんが思っているような子が確認してみてください。

「なかなか暗記できない」「問題の解き方が理解できない」そんな時は心がギョギョと締め付け



「あれ泣きそうになる時もある。基本的なことを覚えるまで、そしてわかるまで時間をかけてやっている。だから勉強時間が多い。」



「彼らは、「部活や習い事で忙しいから勉強をする時間があまりない」などと言いますが、」



「頭が良いからできる」は、間違いだということです。

いよいよ受験シーズン到来

早くも「合格しました」とうれしい報告が続いて届いています。



合格をした時、「やった、受かった!」と叫んだらどうでしょう。

喜びの気持ちが私たちにも響いてきます。



受験シーズンはこれから本番を迎えますが、受験生たちは自分を信じ、松進を信じて最後まで頑張ってもらいたいと思います。

緊張の実力テスト

中3生対象に「長野県高校入試模擬試験」を、他の全学生には「第4回実力テスト」を実施しました。



特に中3生は、長野県入試の傾向に沿った問題で入試と同じ時間割で実施。入試の雰囲気を経験するよい機会になったと思います。



テストは「自分に何が足りないのか、どうすれば良いのか」を確認する絶好の機会です。

今年も盛り上がりました

毎年恒例のクリスマス会。まずは松進の先生扮するサンタさんによるクリスマスパーティーの理科実験。



「ちんぷいぷい」と、この魔法の水をかけると、どうなるかな?」

「じゃけんけん大会では超気合を入れて」



「おお〜」「スゲ〜!」と教室にあふれる叫び! 楽しい時を過ごしました。

ニコニコインタビュー

今年も残すところあとわずか! 松進生たちに今年あった面白かったことや出来事を聞いてみました。

「友達がお虫にびっくりしてしりもちをついた。(小学生H)」

「前は国語がイヤだったけど今はたのしくなった。(小学生I)」

「数学の授業で問題ができるようになって自分でもびっくりに! うれしかった! (中学生A)」

「大学見学で高校と大学の設備や敷地の広さが違いすぎてびっくりした。(高校生K)」

「ズボンのお尻に穴が空いていることに放課後気づいた。(高校生R)」

松進のしえんしえん

「ぶ、ぶ、ぶえ〜くしよい〜!」汚さに満ちたクシャミをする〇槻先生。



「え? ショウブ湯? 聞いたことないな。初めて聞いた」と藤河先生。

「たまご酒が風邪にいいって言いますよね」とダジャレ王の〇先生が



「ハイハイ、オツタマゲですね」と軽くあしらう三松先生。

「えっ? おもしろいですけど」と先輩を立てるユウシ先生。

「おもしろくない! おもしろくないよな、ユウシ先生」